

船舶事故調査報告書

平成30年5月23日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突
発生日時	平成29年12月20日 08時44分ごろ
発生場所	関門港田野浦区太刀浦8号岸壁 部崎灯台から真方位305° 1,820m付近 (概位 北緯33°58.1′ 東経131°00.4′)
事故の概要	貨物船MERRY STARは、南東進中、着岸中の貨物船EVER PRIDEに衝突した。
事故調査の経過	平成29年12月20日、主管調査官（門司事務所）を指名原因関係者から意見聴取実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 EVER PRIDE (英国籍)、17,887トン 9249233 (IMO番号)、EVERGREEN MARINE(UK)LIMITED B 貨物船 MERRY STAR (大韓民国籍)、3,997トン 9128324 (IMO番号)、NAM SUNG SHIPPING CO.,LTD
乗組員等に関する情報	B 船長B (大韓民国籍)、一級航海士 (大韓民国発給)
負傷者	なし
損傷	A 右舷船尾部外板に擦過傷 B 右舷船尾部外板に擦過傷
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北西、風力 3、視界 良好 海象：海上 平穏、潮汐 上げ潮の末期
事故の経過	A 船は、太刀浦8号岸壁に左舷着けで着岸中、平成29年12月20日08時44分ごろ、その右舷船尾部にB船の右舷船尾部が衝突した。 B 船は、船長Bほか15人（大韓民国籍7人、ミャンマー連邦共和国籍8人）が乗り組み、太刀浦8号岸壁に右舷着けする目的で、08時30分ごろ左舷船尾部にタグボート1隻を取った。 B 船は、タグボートに極微速力の推力で船尾部を引かせながら、太刀浦8号岸壁に向けて南東進していたところ、えい航索を介していた左舷船尾部フェアリーダのローラの軸が破断して同軸の付近でえい航索が切れ、南方に圧流され、08時44分ごろその右舷船尾部がA船の右舷船尾部に衝突した。
分析	A 船は、太刀浦8号岸壁に左舷着けで着岸中、その右舷船尾部にB船の右舷船尾部が衝突したものと考えられる。 B 船は、太刀浦8号岸壁に右舷着けする目的で南東進中、左舷船尾部に取ったタグボートのえい航索が切れたことから、南方に圧流されて着岸中のA船に衝突したものと考えられる。 タグボートのえい航索は、えい航索を介していたB船左舷船尾部フ

	フェアリーダのローラの軸が破断したことから、同破断箇所では擦過されて切れたものと考えられる。
<b>原因</b>	本事故は、太刀浦8号岸壁において、B船が、同岸壁に右舷着けする目的で南東進中、左舷船尾部に取ったタグボートのえい航索が切れたため、南方に圧流され、着岸中のA船に衝突したものと考えられる。
<b>参考</b>	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・フェアリーダ等の保守管理を適切に行うこと。